



くまモンの豆知識

危険予知活動 KY活動 編

安全意識を高める方法の一つとして、危険予知活動(KY活動)があるモン!



厚生労働省の労働災害統計によると、フォークリフトの労働災害は年間1900件近くも発生し、死亡事故においてその比率はさらに高くなるほか『フォークリフトの労働災害は大きな災害になりやすい』と言うことができます。

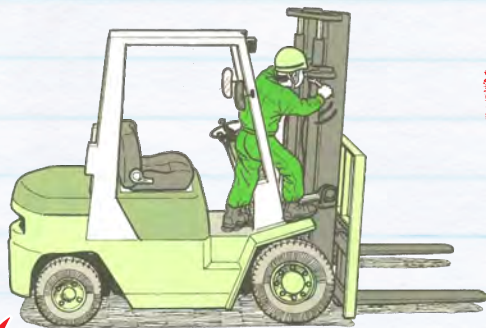
※全国計

起因物	労働災害	起因物	死亡事故
トラック	8,817	トラック	187
乗用車、バス、バイク	8,496	乗用車、バス、バイク	131
荷役の物	5,950	はしご等	27
はしご等	5,250	フォークリフト	27
金属材料	3,809	掘削用機械	26
人力運搬機	3,796	移動式クレーン	19
手工具	3,245	整地・運搬・積込み用機械	16
フォークリフト	1,898	コンベア	15
食品加工用機械	1,723	クレーン	15

【平成26年事故型別起因物別労働災害発生状況(2014年12月末累計)】

安全意識を高める方法の「危険予知活動(KY活動)」とは？

平成18年より事業者の努力義務とせられているもので日常業務に含まれる危険性を挙げ、それに対する改善策や注意するポイントを確認し未然に災害を防止しようとする活動です。効果としては危険に対する感受性を鋭くし業務での集中力を高めることができます。また、問題解決能力の向上にもつながります。



この状況で予知される災害は？

災害事例のイラストで実際に行ってみてください

エンジンが掛かった状態で油圧ホースの交換作業を一人で行っていきます。

この状況からどんな危険が予知されるでしょうか？

実際にこんな災害が発生しました!

修理中にチルトレバーに触れてしまい、ヘッドガードの柱とマストの間に挟まれました!



CHECK! ~このような事故を未然に防止する例として~

- 1 平坦な場所でエンジンを停止し、サイドブレーキを掛け輪止めを掛けて行う。
- 2 事前にチルトシリンダー部に後傾防止のロックをかける。
- 3 はさまれ、転落等、危険の恐れがある場所に乗って作業は行わない。必要であれば作業床を用意する。

フォークリフト死亡災害で一番多いのは、「挟まれ・巻き込まれ」です。過去8年間の年平均では、全体の32%も占めています。職場環境により色々な危険が潜んでいると思われるので、今一度安全意識を高めるために、危険予知活動を皆さんで実施してみるのはいかがでしょうか？

危険予知トレーニング問題 掲載中 ▶



くまモンのフォークリフトでおなじみ

お問合せ・ご質問はこちらまでご連絡ください

旭フォークリフト株式会社

0120-4949-43

〒252-0244 神奈川県相模原市中央区田名2931-4
e-mail: asahi@asahifork.com

ホームページから
お得なクーポンをゲット!

旭フォークリフト

検索

担当: